

ニチレイグループのあゆみ

ニチレイグループは、戦後の深刻な食料不足のなか、安全な食品の安定的な供給を使命として設立され、日本の食生活を支える企業として多彩な事業を展開しながら成長してきました。これからも、地球の恵みを活かしたものづくりと、卓越した物流サービスを通じて、豊かな食生活を支えつづけます。

1940~1950年代

ニチレイグループの誕生
事業の多角化を推進

1960~1970年代

冷力を基盤とした事業の拡大
低温物流ネットワークの充実

1980~1990年代

「ニチレイ」ブランドの確立
事業の国際化を推進

2000~

新たな顧客価値を創造
さらなる成長を目指す

グループの
歴史

1942
帝国水産統制
株式会社
設立



1945
民間企業として
日本冷蔵株式
会社設立



1985
株式会社ニチレイに
社名変更



2000
品質保証体制の強化
中国産冷凍野菜の残留農薬問題
などを受けて管理体制や品質保証力を強化

2005
持株会社体制へ移行

1952 冷凍天ぷらセットの発売

1954 冷凍茶碗むしの発売

1946 アイスキャンディ
「レイカ」を発売



1956 畜産事業開始

1959
「日冷」ブランド展開
当時は星印の日冷スターマーク

1960
千葉県鎌ヶ谷に
回転鶏舎設置
養鶏事業開始

1943
水産事業、製氷・冷蔵・凍結事業を
開始



1956 水産物の
洋上輸出開始

1956 南極観測隊に
冷凍食材を提供



1964

東京オリンピックに貢献
選手村へ多種多彩な冷凍食材を大量に供給



1970 日本万国博覧会(大阪)に
食堂「テラス日冷」を出店



1963

長距離冷凍貨物自動車を開発
低温物流ネットワークを構築し、
政府主導の「コールドチェーン構想」に
貢献



1974

家庭用冷凍食品の
シリーズ化
「グリーンベルト」
ブランドを展開



1987
アセロラドリンクの
誕生
現在の製造・販売は
サントリーフーズ株式会社

1988
欧州で低温物流事業開始

1990 物流事業部を設置
通過型物流センター事業を開始

1994

電子レンジ対応
冷凍食品の先駆け
「新・レンジ生活」発売



2001

家庭用冷凍食品
「本格炒め炒飯」発売



2007
直営の養鶏場設立
岩手県洋野町で「純和鶏」養鶏開始

2011

高機能大型冷蔵倉庫の新設
免震対応などの先進技術を業界に
先駆けて導入



2008
タイにチキン加工品の
フルインテグレーション工場設立



2013
タイで低温物流事業開始

2019

バイオサイエンス事業の
研究開発・生産拠点を新設



グローバルイノベーションセンター

ニチレイグループ売上高推移

売上高

1942

2018